

「社員の自由な発想と情熱を事業化していきます」

—【新規事業開発プログラム】12月から順次、実証実験を行います—

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦）では、これまで様々な事業創出の取組みを行ってまいりましたが、今般、新規事業創出とそれを担う人材の育成に関する考え方を再構築し、事業創造を通じてイノベーション人材・風土の醸成を行う取組みとしてグループ横断的に「**新規事業開発プログラム**」を実施しています。当社が今後



業容を拡大するためには、新たな事業創出によって時代の変化に対応していくことが必要であり、社員の挑戦を奨励し、積極的に事業創出が行われ続けていく環境を作ることが重要であると捉えています。

同プログラムの参加者が提案した事業案のうち、**提案者が情熱をもって取り組み続けた4事業**について、12月から順次、実証実験を行い、事業化に向けた検討を本格化させていきます。

詳細は、以下の通りです。

1. 同プログラムの概要

南海電気鉄道株式会社及びグループ会社の社員を対象に立候補者を募り、立候補した参加者が事業化検討チームを組成し、事業化に向け新規事業案の検討を進めています。

本プログラムは、週1回の頻度で行う外部講師(メンター)との意見交換(ピッチ)や事業立ち上げにおけるアドバイス(メンタリング)を通じて、ビジネスモデルの検討を行い、その後は、実証実験を行ったうえでビジネスプランを策定し、事業の立ち上げを目指すというものです。

現在、4組(シェアリング事業、音楽活動トータル支援事業、テニスプレーヤープラットフォーム事業、サブカルチャー関連事業)が実証実験を行う段階に進出しています。

・シェアリング事業（傘）

「日常の不便なシーンを快適に」をミッションに掲げています。まずは「雨」という不便なシーンを快適に過ごしてもらおうべく、「チョイカサ」という「傘」のシェアリングサービスの事業化を検討しています。2019年8月中旬～1カ月間、難波駅周辺において無料で貸出しを行った実証実験の結果（登録ユーザー数：約700、延べ利用者数：約500）を踏まえ、今後は有料での実証実験を行うなどして事業化を目指します。今後は傘だけでなく、その他シェアリングサービスの水平展開も視野に入れていきます。



・音楽活動トータル支援事業

「音楽を通じて人を幸せにする」をミッションに掲げています。まずは、音楽を「やりたい人」が「やりたい人」と「やりたい場所」で実施できるようにするべく、プレイヤー同士や、プレイヤーと練習場所のマッチングを検討し、実証実験としてなんばパークスでのイベントの開催やWEBサイト（試用版）の開設を行うなどして、音楽活動トータル支援事業の実現を目指します。



・テニスプレイヤープラットフォーム事業

「テニスプレイヤーの人生を幸せにする」をミッションに掲げています。まずは、テニスコートの空き状況の照会や予約をスムーズかつ簡単にできるようにするサービスの構築を図るべく、実証実験としてWEBサイト（試用版）の開設を行います。将来的には、プレイヤー同士のマッチングや大会のエントリーなども視野にいたした検討を進めています。



・サブカルチャー関連事業

「オタクが堂々と好きなものを語り合える世の中に」をミッションに掲げています。オタクがオタク友だちを、もっと作りやすくする社会の実現を目標に、実証実験としてWEBサイト（試用版）の開設を行い、ネット上で趣味が同じオタク同士のマッチングを図ることでコミュニティの創出を目指します。



2. 今後の同プログラムの進捗に関する情報発信

今後、以下の専用WEBサイトにて、事業化に向けた検討の進捗を発信していきます。なお、事業化が決定した取組みについては、あらためてお知らせさせていただきます。

URL: <https://startup-nankai.com>

以上